【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和3年9月2日(2021.9.2)

【公開番号】特開2019-56692(P2019-56692A)
【公開日】平成31年4月11日(2019.4.11)
【年通号数】公開・登録公報2019-014
【出願番号】特願2018-148259(P2018-148259)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　35/10　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　35/10　　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】令和3年7月20日(2021.7.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
検査室用機器（１０）であって、
－　単一基礎板（１２）であって、前記単一基礎板が少なくとも１つの埋込コンパートメント（１４）を備え、前記埋込コンパートメント（１４）及び前記単一基礎板（１２）が、１の単一形成のピースからなり、前記少なくとも１つの埋込コンパートメント（１４）が、内部容積（３５）を取り囲む少なくとも２つの側壁（３４）と底面（３６）と開放上面（３８）とを備え、前記少なくとも２つの側壁（３４）が相互に対向するか又は相互に隣接し、前記埋込コンパートメントの少なくとも１つが、埋込消耗材コンパートメント（１６）、埋込試料処理コンパートメント（１８）、埋込廃物コンパートメント（２０）、埋込起動装置コンパートメント（２２）、埋込ラック受けコンパートメント（２４）又はこれらの組合せからなる群から選択される、単一基礎板（１２）、
を備え、
ここで、前記検査室用機器が、更に、
－　少なくとも１つの導電要素（４８）であって、前記少なくとも１つの導電要素が前記単一基礎板（１２）上に取り付けられ、前記導電要素が少なくとも１つの基準構造体（５０）を備え、前記少なくとも１つの導電要素が、１枚又は複数枚の導電シート（４９）を備え、前記１枚又は複数枚の導電シートの少なくとも１枚が少なくとも１つの貫通孔（５２）を備え、前記少なくとも１つの貫通孔が少なくとも１つの埋込コンパートメント（１４）の前記開放上面（３８）と整列し、前記少なくとも１つの貫通孔（５２）が前記少なくとも１つの基準構造体（５０）である、導電要素（４８）、
を備える、検査室用機器（１０）。
【請求項２】
前記単一基礎板が熱可塑性重合体又はデュロプラスチック重合体で作られる、請求項１に記載の検査室用機器（１０）。
【請求項３】
前記単一基礎板が射出成形板である、請求項１又は２に記載の検査室用機器（１０）。
【請求項４】
前記少なくとも１つの埋込コンパートメント（１４）が、丸みのあるコーナー（３０）又は丸みのある縁（３２）又はこれらの組合せを備える、請求項１～３のいずれか１項に

記載の検査室用機器（１０）。
【請求項５】
前記単一基礎板が、更に、少なくとも１つの埋込支持要素を備え、前記埋込支持要素の少なくとも１つが、ケーブルチャンネル（４０）、エアチャンネル（４２）、ディスプレイフレーム（４４）、識別装置またはセンサホルダ、機器インターロックモジュール（４６）、ラッチフィットもしくはスナップラッチ、又はこれらの組合せの中から選択され、ここで前記埋込支持要素及び前記単一基礎板が、１の単一形成のピースからなる、請求項１～４のいずれか１項に記載の検査室用機器（１０）。
【請求項６】
前記１枚又は複数枚の導電シートが１つ又は複数のスクリュー（５６）を用いて前記単一基礎板上に取り付けられる、請求項１～５のいずれか１項に記載の検査室用機器（１０）。
【請求項７】
前記１つまたは複数のスクリューがショルダスクリュー（５６）であり、前記１枚又は複数枚の導電シートが、更に、少なくとも１つの固定点（５８）で前記単一基礎板上に取り付けられる、請求項６に記載の検査室用機器（１０）。
【請求項８】
－少なくとも１つのピペット装置（６０）又は取扱い装置であって、前記少なくとも１つのピペット装置（６０）又は取扱い装置が少なくとも１つの基準構造体検出装置（６２）を備える、少なくとも１つのピペット装置（６０）または取扱い装置と、
－少なくとも１つの移送システム（６４）であって、前記少なくとも１つの移送システムが前記少なくとも１つのピペット装置または取扱い装置に接続され、前記少なくとも１つの移送システムが、前記検査室用機器内で三次元方向に前記少なくとも１つのピペット装置又は取扱い装置を移動するように構成される、少なくとも１つの移送システム（６４）と、
－前記移送システム（６４）の移動を制御するための制御装置（７６）と
を更に備える、請求項１～７のいずれか１項に記載の検査室用機器（１０）。
【請求項９】
検査室用システムであって、
－請求項１～８のいずれか１項に記載の検査室用機器と、
－少なくとも１つの消耗材（６６）又は少なくとも１つの試料処理装置（６８）又は少なくとも１つのラック（７０）又はこれらの組合せと、
を備える、検査室用システム。
【請求項１０】
請求項８又は９のいずれか１項に記載の検査室用機器又は検査室用システムの、少なくとも１つのピペット装置または取扱い装置の位置決めを調節する方法であって、
ａ）前記少なくとも１つの移送システム（６４）が前記少なくとも１つの基準構造体（５０）へ向かって前記少なくとも１つのピペット装置（６０）又は取扱い装置を移動するステップと、
ｂ）前記少なくとも１つのピペット装置（６０）又は取扱い装置の前記少なくとも１つの基準構造体検出装置（６２）が、前記少なくとも１つの基準構造体（５０）を検出するステップであって、前記少なくとも１つの基準構造体検出装置（６２）が前記少なくとも１つの基準構造体（５０）の検出時に少なくとも１つの信号を発生して、前記制御装置（７６）へ前記少なくとも１つの信号を送る、ステップと、
ｃ）前記制御装置（７６）が、前記少なくとも１つの基準構造体検出装置（６２）から前記少なくとも１つの信号を受け取り、前記受け取った少なくとも１つの信号に基づいて前記少なくとも１つの基準構造体（５０）の位置情報を測定するステップと、
ｄ）前記制御装置（７６）が、前記少なくとも１つの基準構造体（５０）の前記測定位置情報を前記少なくとも１つの基準構造体（５０）の予測位置情報と比較するステップと、

ｅ）前記制御装置（７６）が、前記少なくとも１つの基準構造体（５０）の前記測定位置情報と前記少なくとも１つの基準構造体（５０）の前記予測位置情報との間の偏差を測定し保存するステップと、

ｆ）前記制御装置が、前記少なくとも１つの基準構造体の前記測定位置情報と前記少なくとも１つの基準構造体の前記予測位置情報との間の前記測定され保存された偏差に応じて前記検査室用機器又は前記検査室用システムの前記少なくとも１つのピペット装置または取扱い装置の前記位置決めを調節するステップと、

を含む、方法。